

新型コロナ流行時に災害の危険が迫ったら

迷わず避難

でも“避難する=避難所に行く”ではありません！
 避難とは「自分の命を守る行動」のことを言います

感染症流行時の避難の4つのポイント

浸水や土砂災害の
 恐れがない家庭は
在宅避難
 (2階以上への垂直避難)

裏面「避難行動判定フロー」

密集を避けるため
 親戚や知人宅へ
避難を検討

非常食だけでなく
 体温計、マスクなど
を持って避難

裏面「避難をする際の持ち物」

手洗い、換気等の
感染予防の徹底

知人宅や自宅の危険度・経路を

裾野市ハザードマップでチェック

平常時から確認

ご家族と一緒に災害から命を守る 行動を確認しましょう

避難行動判定フロー

裾野市防災ハザードマップで自分の家の場所を確認してみましょう。
色がついていますか？

※指定避難所や避難経路も確認しましょう

いいえ

自宅で安全が確保できます

はい

災害の危険アリ！
安全な場所に避難が必要です

例外

ハザードマップに色がついていても・・・
○浸水する深さよりも高い部屋などに避難できる
(家の2階など)

などの条件が整っていれば、
自宅で安全を確保する

安全な場所に住んでいて、身を寄せられる親戚宅や知人宅はありますか？

はい

いいえ

親戚や知人宅へ避難しましょう。

指定避難所へ避難しましょう。

早めに避難すること(命を守る行動を取ること)を心がけましょう。

夜間や、周囲が危険な状態にある時は、自宅で身の安全を確保しましょう。

□ 避難する際の持ち物チェック！

- 体温計 マスク 消毒液 タオル ウェットティッシュ スリッパ
- 着替え・生活用品 非常食、飲料水(3日分) 育児・介護用品 薬
- お金、通帳、印鑑 健康保険証 身分証明書 ヘルメット・ずきん
- 携帯電話 モバイルバッテリー・充電器 懐中電灯 ラジオ 電池